

## 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成20年1月25日

上場会社名 株式会社ZOA 上場取引所 JASDAQ  
 コード番号 3375 URL <http://www.zoa.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長嶋 豊  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 伊井 一史 TEL (055) 922-1975

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成20年3月期第3四半期の業績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

## (1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	10,856	(△2.4)	183	(△30.5)	196	(△28.2)	101	(△35.2)
19年3月期第3四半期	11,123	(△10.8)	264	(△43.0)	272	(△41.8)	155	(△42.2)
(参考) 19年3月期	14,886		320		339		168	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	4,447	88	—	—
19年3月期第3四半期	6,788	75	—	—
(参考) 19年3月期	7,326	99	—	—

## (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年3月期第3四半期	5,710		2,231		39.1		99,187	30
19年3月期第3四半期	5,806		2,342		40.3		101,990	07
(参考) 19年3月期	5,592		2,354		42.1		102,528	30

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	219		△29		△144		778	
19年3月期第3四半期	40		△72		△5		850	
(参考) 19年3月期	243		△272		△125		732	

## 2. 平成20年3月期の業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	15,000	(0.8)	336	(4.9)	350	(3.0)	185	(9.9)	8,055	74

## 3. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、企業業績は引き続き堅調に推移しました。一方、個人消費については、原油など物価の上昇や、サブプライムローン問題による株価の下落などの要因で、先行きの不透明感が高まったことにより低調な状況が続いております。

パソコン市場においては、デジタルカメラなどの記憶媒体として使用されるフラッシュメモリやパソコン本体などの内部記憶媒体として使用されるDRAMなどのメモリ製品の価格が大幅に下落したこと等により収益の減少が起きております。

バイク用品市場においては、休日ライダーの増加に伴い、バイク用品の需要が増加傾向にあります。特に手軽に取り付け可能なポータブルナビゲーションシステムは、バイク所有者に限らず、幅広いユーザーに支持され、人気商品となっております。

このような状況のもと当社では、パソコン等販売事業においては、お客様との接客・対話の中から収集した接客情報を吸い上げ、お客様のニーズに合った品揃えの強化を図ることで、お客様に支持される店舗作りを実践しております。また、当社の強みであるサービス&サポートの充実にも力を入れ、より安心して購入していただける販売体制を構築することで、パソコン専門店として家電量販店との差別化を進めております。

また、バイク用品販売事業については、人気商品の展開・販売に加えて、お客様の意見を取り入れて開発した当社オリジナルのプライベートブランド(PB)商品の販売を強化しております。これにより、他社との差別化に加えて、収益性の向上に努めております。同時に、販売網の強化として既存店への売場併設を進めており、当第3四半期におきましては、OAナガシマ静岡店に平成19年10月にバイク用品の売場併設を行い、同月より販売を開始しております。

その他、通信販売サイト「e-zoa.com」は、取扱商品の増加と、店頭での注文商品受け取りがお客様に好評を得ており、売上を伸ばしております。今後は、使いやすさを意識したサイト作りを実践し、販売の強化を図ってまいります。

以上の結果、当第3四半期の売上高は10,856百万円(前年同期比2.4%減少)となりました。利益につきましては、営業利益183百万円(前年同期比30.5%減少)、経常利益196百万円(前年同期比28.2%減少)、四半期純利益101百万円(前年同期比35.2%減少)となりました。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

#### (1) 資産、負債及び資本の状況

##### (資産の部)

当第3四半期末の総資産は5,710百万円となり、前期末に比べて117百万円増加しております。これは主に、たな卸資産が95百万円増加、売掛金が49百万円増加したこと等によるものであります。

##### (負債・純資産の部)

当第3四半期末の総負債は3,478百万円となり、前期末に比べて241百万円増加しております。これは主に、仕入の増加により買掛金が265百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は2,231百万円となり、前期末に比べて123百万円減少しました。この結果、自己資本比率は前期末の42.1%から39.1%へ減少しました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は778百万円となり、前期末に比べて46百万円の増加となりました。

なお、当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況及び増減要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは219百万円の収入となりました。これは主に、税引前四半期純利益192百万円計上し、仕入債務が265百万円増加し、たな卸資産が95百万円増加し、法人税等の支払いが132百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期における投資活動によるキャッシュ・フローは29百万円の支出となりました。これは主に、資産の購入による支払いが28百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは144百万円の支出となりました。これは、金融機関からの資金調達90百万円、借入金の返済による支払い12百万円、配当金の支払い169百万円、自己株式の購入による支払い53百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の業績予想につきましては、現時点では、平成19年11月9日の中間決算短信で発表いたしました業績予想の見直しは行っておりません。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

たな卸資産の計上は実地棚卸高を基準に算出した帳簿棚卸高によっております。

その他影響が僅少なものについては、一部簡便な方法によっております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

（減価償却方法の変更）

当事業年度より、平成19年度法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に規定する方法に変更しております。また、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能額までの償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率 (%)	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>I 流動資産</b>					
1 現金及び預金	850,537	778,580	△71,957	△8.5	732,426
2 売掛金	280,566	260,891	△19,675	△7.0	211,426
3 たな卸資産	2,794,786	2,676,957	△117,829	△4.2	2,581,599
4 繰延税金資産	77,727	65,002	△12,725	△16.4	90,934
5 その他	101,681	93,780	△7,901	△7.8	86,370
貸倒引当金	△12,584	△3,798	8,786	69.8	△4,508
流動資産合計	4,092,715	3,871,414	△221,301	△5.4	3,698,249
<b>II 固定資産</b>					
1 有形固定資産					
(1) 建物	391,919	350,705	△41,214	△10.5	377,972
(2) 土地	470,016	654,403	184,387	39.2	654,403
(3) その他	127,656	107,455	△20,201	△15.8	125,228
有形固定資産合計	989,592	1,112,563	122,971	12.4	1,157,605
2 無形固定資産	96,196	83,589	△12,607	△13.1	96,586
3 投資その他の資産					
(1) 関係会社株式	100,000	100,000	—	—	100,000
(2) 繰延税金資産	24,236	28,042	3,806	15.7	25,589
(3) 差入保証金	472,648	482,177	9,529	2.0	482,734
(4) その他	31,531	32,216	685	2.2	31,594
投資その他の資産合計	628,416	642,436	14,020	2.2	639,918
固定資産合計	1,714,206	1,838,589	124,383	7.3	1,894,110
資産合計	5,806,921	5,710,003	△96,918	△1.7	5,592,359

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率 (%)	金 額
<b>(負債の部)</b>					
<b>I 流動負債</b>					
1 買掛金	1,969,769	2,007,417	37,648	1.9	1,741,652
2 短期借入金	120,000	—	△120,000	—	—
3 未払金	79,024	102,465	23,441	29.7	103,537
4 未払法人税等	26,031	24,366	△1,665	△6.4	86,864
5 賞与引当金	27,000	27,600	600	2.2	62,172
6 ポイント引当金	85,077	79,957	△5,120	△6.0	91,626
7 その他	95,527	88,524	△7,003	△7.3	87,290
流動負債合計	2,402,430	2,330,330	△72,100	△3.0	2,173,143
<b>II 固定負債</b>					
1 長期借入金	1,000,000	1,078,000	78,000	7.8	1,000,000
2 退職給付引当金	42,677	49,810	7,133	16.7	43,651
3 役員退職慰労引当金	19,611	20,744	1,133	5.8	21,002
固定負債合計	1,062,289	1,148,554	86,265	8.1	1,064,653
負債合計	3,464,719	3,478,884	14,165	0.4	3,237,797
<b>(純資産の部)</b>					
<b>I 株主資本</b>					
1 資本金	331,986	331,986	—	—	331,986
2 資本剰余金					
(1) 資本準備金	323,753	323,753	—	—	323,753
資本剰余金合計	323,753	323,753	—	—	323,753
3 利益剰余金					
(1) 利益準備金	25,000	25,000	—	—	25,000
(2) 別途積立金	1,370,700	1,370,700	—	—	1,370,700
(3) 特別償却準備金	808	258	△550	△68.1	258
(4) 繰越利益剰余金	289,953	232,567	△57,386	△19.8	302,864
利益剰余金合計	1,686,462	1,628,526	△57,936	△3.4	1,698,822
4 自己株式	—	△53,147	△53,147	—	—
純資産合計	2,342,201	2,231,119	△111,082	△4.7	2,354,562
負債、純資産合計	5,806,921	5,710,003	△96,918	△1.7	5,592,359

## (2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>I 売上高</b>	11,123,254	10,856,998	△266,256	△2.4	14,886,493
<b>II 売上原価</b>	9,093,660	8,982,111	△111,549	△1.2	12,226,794
売上総利益	2,029,593	1,874,886	△154,707	△7.6	2,659,699
<b>III 販売費及び一般 管理費</b>	1,765,236	1,691,263	△73,973	△4.2	2,339,333
営業利益	264,356	183,622	△80,734	△30.5	320,366
<b>IV 営業外収益</b>	52,374	32,317	△20,057	△38.3	68,075
<b>V 営業外費用</b>	43,756	19,888	△23,868	△54.5	48,757
経常利益	272,974	196,051	△76,923	△28.2	339,684
<b>VI 特別利益</b>	—	76	76	—	—
<b>VII 特別損失</b>	—	4,048	4,048	—	13,725
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	272,974	192,079	△80,895	△29.6	325,958
税金費用	117,070	91,006	△26,064	△22.3	157,694
四半期(当期) 純利益	155,903	101,073	△54,830	△35.2	168,264

## (3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書

前第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

	株 主 資 本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	
平成18年3月31日残高 (千円)	331,986	323,753	1,688,866	—	2,344,605	2,344,605
当四半期の変動額						
剰余金の配当			△126,307		△126,307	△126,307
役員賞与			△32,000		△32,000	△32,000
四半期純利益			155,903		155,903	155,903
当四半期の変動額合計 (千円)	—	—	△2,404	—	△2,404	△2,404
平成18年12月31日残高 (千円)	331,986	323,753	1,686,462	—	2,342,201	2,342,201

当第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	株 主 資 本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	
平成19年3月31日残高 (千円)	331,986	323,753	1,698,822	—	2,354,562	2,354,562
当四半期の変動額						
剰余金の配当			△171,370		△171,370	△171,370
自己株式の取得				△53,147	△53,147	△53,147
四半期純利益			101,073		101,073	101,073
当四半期の変動額合計 (千円)	—	—	△70,296	△53,147	△123,443	△123,443
平成19年12月31日残高 (千円)	331,986	323,753	1,628,526	△53,147	2,231,119	2,231,119

(参考) 前期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株 主 資 本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	
平成18年3月31日残高 (千円)	331,986	323,753	1,688,866	—	2,344,605	2,344,605
事業年度中の変動額						
剰余金の配当			△126,307		△126,307	△126,307
役員賞与			△32,000		△32,000	△32,000
当期純利益			168,264		168,264	168,264
事業年度中の変動額合計 (千円)	—	—	9,956	—	9,956	9,956
平成19年3月31日残高 (千円)	331,986	323,753	1,698,822	—	2,354,562	2,354,562

(4) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税引前四半期(当期)純利益	272,974	192,079	325,958
減価償却費	68,109	66,467	93,807
減損損失	—	4,048	8,312
貸倒引当金の増減額(△：減少)	1,077	△710	△6,999
賞与引当金の増減額(△：減少)	△45,000	△34,572	△9,827
ポイント引当金の増減額(△：減少)	△3,953	△11,669	2,596
退職給付引当金の増減額(△：減少)	3,722	6,159	4,696
役員退職慰労引当金の増減額(△：減少)	△3,741	△258	△2,349
役員賞与引当金の増減額(△：減少)	15,749	△26,000	26,000
受取利息及び受取配当金	△6,625	△4,128	△6,745
支払利息	11,607	8,709	15,383
為替差損益	△4,544	△918	△4,102
有形固定資産除却損	—	142	5,413
有形固定資産売却益	—	△76	—
通貨オプション評価損益	21,043	—	21,043
売上債権の増減額(△：増加)	74,831	△51,986	145,217
未収入金の増減額(△：増加)	43,345	△130	43,719
たな卸資産の増減額(△：増加)	△358,792	△95,357	△145,605
仕入債務の増減額(△：減少)	146,310	265,765	△81,806
未払金の増減額(△：減少)	14,629	12,881	24,103
未払消費税等の増減額(△：減少)	—	11,556	201
役員賞与支払額	△32,000	—	△32,000
保険解約収益	△18,058	—	△17,954
その他	△41,886	14,274	△45,241
小 計	158,798	356,276	363,818
利息及び配当金の受取額	6,625	4,128	6,745
利息の支払額	△11,791	△8,768	△14,718
法人税等の支払額	△113,031	△132,214	△112,135
営業活動によるキャッシュ・フロー	40,601	219,422	243,709

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△60,946	△19,857	△251,208
有形固定資産の売却による収入	—	320	—
無形固定資産の取得による支出	△76,561	△8,761	△76,435
差入保証金による支出	△5,285	△15,749	△25,540
差入保証金返還による収入	22,359	16,306	32,528
保険積立金による支出	△1,803	△1,149	△2,307
保険解約による収入	51,112	—	51,112
その他	△1,070	△1,070	△1,070
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,193	△29,960	△272,920
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金を増減額	120,000	—	—
長期借入による収入	—	90,000	—
長期借入返済による支出	—	△12,000	—
自己株式の取得による支出	—	△53,147	—
配当支払いによる支出	△125,548	△169,079	△125,598
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,548	△144,226	△125,598
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	4,544	918	4,102
<b>V 現金及び現金同等物の増加額</b>	△32,596	46,153	△150,706
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	883,133	732,426	883,133
<b>VII 現金及び現金同等物の期末残高</b>	850,537	778,580	732,426